

LLP 遊技業界インバウンド組合活動方針

わたしたちはパチンコ・パチスロ遊技が、外国の方々にも親しまれ国内も含め幅広い客層から支持される大衆娯楽となるよう、業界の健全な発展のため総力を挙げて各種事業に取り組むことを目的としています。

昨今、日本を訪れる外国人「訪日外国人数」は過去最高である年間1973万人を記録しました。単月ですと2016年3・4月は200万人以上を記録し、その数は4年後に開催される東京オリンピックに向けまだまだ伸び続けます。国も年々予算を増強し、ビジットジャパン事業を中心に国内外にて外国人招致に勤めています。

少子高齢化が進む日本に於いて経済が緩やかに縮小していく中、フランス等のように観光産業に注力し外貨を落としてもらわなければなりません。そのためには日本をもっともっと知ってもらい、様々な側面を持つ日本を存分に楽しんでいただくこと、ファンを生むことが重要です。

古の文化からポップカルチャーまで魅力の詰まった日本は外国人を魅了するには十分なアクティビティに溢れています。そのなかにはまだまだ未開発のカルチャーが存在します。「JAPAN, ENDLESS DISCOVERY」終わらない探求・発見、日本が掲げるキャッチコピーはまさにこのことを示しており、何度来ても楽しみ方が選べる、多様性と深みを持った目的地「日本」なのです。パチンコ文化は、まさに、まだ外国人に知られていない「楽しみ」の一つです。たとえ存在は知っていても遊技までたどり着けていない、それが現状です。

外国人に対して未開発のこの文化・市場を進化させるべく、わたしたちは各位手に手を取ってオールジャパンで臨まなければなりません。インバウンドは協業が成功への最重要項目でありそれは世界、日本ですでに実証されております。

パチンコ・パチスロは大衆娯楽としての日本文化です。これを永遠に存続させるためにも、組合員一人ひとりの英知を集め世界への発信・経済的地位の向上に全力を尽くしていきたいと考えております。